

表 3. 環境調査対象物質の内訳（昭和49～平成12年度）

区 分	昭和49～ 平成11	平成12	計（構成比）（%）	第2次プライオリ ティリストとの対応
1. 炭化水素（H, C）	69	3	72 (9.1)	10,000番台
2. 含酸素炭化水素（H, C, O）	157	6	163 (20.5)	20,000番台
3. 含窒素炭化水素（H, C, O, N）	191	0	191 (24.1)	30,000番台
4. 含硫黄化合物（H, C, O, N, S）	54	1	55 (6.9)	40,000番台
5. ハロゲン化合物	250	2	252 (31.7)	
(1) H, C, X	116	1	117 (14.7)	15,000番台
(2) H, C, O, X	71	1	72 (9.1)	25,000番台
(3) H, C, O, N, X	54	0	54 (6.8)	35,000番台
(4) H, C, O, N, S, X	9	0	9 (1.1)	45,000番台
6. 含磷化合物	46	0	46 (5.8)	50,000番台
7. 有機金属化合物（S n, S i）	14	0	14 (1.8)	60,000番台
8. 無機化合物	1	0	1 (0.1)	
計	782	12	794	

（注）平成12年度の欄の数は、初めて環境調査を行った物質の数を示している。
調査物質のすべてが第2次プライオリティリストに掲載されているわけではない。